

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年男子)

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

平成17年10月24日(月)		第21試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦				勝者数	総本数	勝敗	
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将			
太田欣之	東京	氏名	鈴木	張替	近藤	石井	石田	2	3	×
		試合	1 反相 則殺 2 則殺 3 回回	1 ム反相 則殺 2 一本勝 1回回 3 回回	1 ド反相 則殺 2 則殺 3 延長 回回	1 反相 則殺 2 則殺 3 回回	1 ム反相 則殺 2 一本勝 1回回 3 回回			
		経過	3 反相 則殺 2 ム 則殺 1 ム 回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 1回回	3 ム反相 則殺 2 ド 則殺 1 回回	3 反相 則殺 2 コ 則殺 1 ム 1回回	3 反相 則殺 2 則殺 1 回回			
副審	岡山	氏名	勝見	湯浅	福森	勝岡	森原	3	6	
作道正夫	菅波一元	時間	1分 42秒	4分 00秒	4分 52秒	3分 51秒	4分 00秒			

戦評
3回戦強豪愛媛を下した東京対、地元優勝を目指す岡山の決勝進出をかけたの一戦。先鋒戦、開始から激しく技を繰り出す岡山勝見が鏢競り合いからの鮮やかな引き面を決め先制、さらに引き面を連取し岡山が先手を取った。次鋒戦、両者積極的に打ち合う中、岡山湯浅の小手に対して東京張替が小手・面と乗り一本を先取、時間切れとなり東京張替の一本勝。中堅戦、岡山福森の捨身の跳び込み面を東京近藤がよく捌いて返し胴を決め先制、負けじと岡山福森も引き胴を決め勝負となる。延長戦に入り、岡山福森が東京近藤の一瞬の隙をつく鮮やかな引き面を決めて王手をかける。ここで勝負を決めたい岡山は副将勝岡が開始早々切れのよい引き面を決め先制する。東京石井も果敢に技をくり出すが岡山勝岡が東京石井の面にくるところを出小手を決めて、岡山が決勝進出を決める。大将戦はお互い気合い充分で技を出し合い、東京石田が間合をつめ会心の面を先取。そのまま時間切れで東京石田の一本勝。大将同士の見ごたえのある試合だった。敗れたとはいえ、東京チームの気迫充分の試合は立派であった。